

会 議 録

会 議 名		令和8年度 第3回 田名地区まちづくり会議		
事 務 局 (担当課)		中央区役所 田名まちづくりセンター 電話：042-761-0056 (直通)		
開催日時		令和8年9月15日(火) 19時00分～20時25分		
開催場所		田名公民館 大会議室		
出席者	委 員	13人(別紙のとおり)		
	その他			
	事務局	2人(田名まちづくりセンター所長、地域政策担当)		
公開の可否		☒ 可 ☐ 不可 ☐ 一部不可	傍聴者数	0人
公開不可・一部不可の場合は、その理由				
会議次第		1 開会 2 あいさつ 3 報告事項 (1) 委員の変更について (2) 「田名おでかけサポート隊」の活動状況等について (3) 「田名あいさつ運動を進める会」の通帳等の扱いについて 4 議題 (1) 「学校と地域との関わり方」について (2) 令和8年度田名地区まちづくりを考える懇談会について (3) 令和8年度まちづくり会議の開催日程の変更について (4) 各団体からの地域事業やイベント等の情報交換について (5) その他 5 閉会		

審 議 経 過

主な内容は次のとおり。

(◎は会長、○は委員、■は事務局の発言)

1 開会

2 あいさつ（代田会長）

3 報告事項

(1) 委員の変更について

事務局より、6月25日に田名地区青少年健全育成協議会の総会が開催され、同協議会会長が田名地区まちづくり会議委員として推薦された旨を説明した。

(2) 「田名おでかけサポート隊」の活動状況等について

田名おでかけサポート隊の大谷（伊）さんより、説明した。

(ア) 11月頃から実施予定の福祉車両による施行運行に向け、半在家及び新宿地区で利用希望者を募集している。

なお、募集に当たっては、各地区の敬老事業に合わせて、民生委員児童委員に協力をいただいている。

(イ) コーディネーターやドライバーに関しては、運行に必要なある程度の人員の確保に目途がついた。

(ウ) グリーンスローモビリティを活用した取組みに関しては、交通政策課による導入に向けたアンケート調査を6月中旬から7月末にかけて実施した。

(エ) 交通政策課の案内により、8月26日に若葉台地区及び新磯地区の運営団体とともに千葉県船橋市坪井地区へ視察に行った。

(3) 「田名あいさつ運動を進める会」の通帳等の扱いについて

事務局より、資料1について説明した。

(ア) 同会は、平成24年度に田名地区まちづくり会議の専門部会として設置され、事務局は田名地区青少年健全育成協議会に置かれているが、コロナ禍以降は活動休止中である。

(イ) 田名地区青少年健全育成協議会より、同会の体制が一新されたことに伴い、地区内の老朽化した「あいさつ運動看板」の撤去費の一部に充てる旨の報告があった。

4 議題

(1)「学校と地域との関わり方」について

事務局より、資料 2について説明した。

《主な意見・質疑等》

<田名公民館>

- ・田名中学校で「あいさつ運動」が始まっており、地区青少年健全育成協議会のほか、地区社会福祉協議会や地区民生委員児童委員協議会にも協力いただいております、今後の活動の広がり期待している。
- ・地区内の全小中学校に学校運営やそれに必要な支援に関して協議する機関として「学校運営協議会」が設置されているほか、学校と地域との調整役として「地域学校協働活動推進員」を設けており、田名小学校及び田名北小学校では、主任児童委員を充てているが、主任児童委員の本来の役割を考えると、かなり負担が大きいのではないかと考える。

また、主任児童委員は、お一人で複数校を担当していることから、安易に「地域学校協働活動推進員」として良いのかといった問題や人材の確保といった問題も課題である。

<田名地区自治会連合会>

- ・今まで受け皿となっていた「子ども会」が解散している自治会が多く、子どもやその親御さんとの接点は、登下校の見守り活動か夏祭りくらいになってしまっている。
- ・登下校の見守りも自治会内の老人会によるものだったりする。
- ・最近では、以前と比べて学校側から自治会への働きかけも希薄になったと感じる。

<田名地区民生委員児童委員協議会>

- ・田名小学校の登校支援ルームである「こもれびルーム」の情報交換会を実施したが、その中で、見守りボランティアと関わることで子どもたちの心が豊かになっているようだとの報告があった。
- ・新宿小学校にも同様の「ぽかぽかルーム」があるが、学区に上溝地区も含まれるため、見守りボランティアは上溝地区の民生委員児童委員と協力して行っている。
- ・ボランティアで小学校に行くと外国籍の子どもが多く、教員はかなり細かい対応をしており大変だと感じる。

- ・「あいさつ運動」を通じて児童・生徒ひとりひとりの顔が見えてきたと感じたので、民生委員児童委員以外の方にも参加していただきたいと思う。

<田名地区社会福祉協議会>

- ・子どもたちには地区社会福祉協議会の様々な活動に参加してもらいたいが、塾や習い事といった時間的な問題や親御さんの承諾が必要など、活動参加への制約が多い。
 - ・親御さんにはもっと地区社会福祉協議会の活動を理解していただきたい。
 - ・「たなポ ベンチプロジェクト」では、子どもたちが木製のベンチに絵を描いてくれるのだが、参加している子どもは非常に積極的である。
- また、夏休み期間中に田名四ツ谷自治会館で3台のベンチを作製したが、親御さんを含め、20名程の参加があったが、このように集まれる場所が少ないことも課題だと考える。

<田名地区公共交通整備促進協議会>

- ・以前と比べて、学校やPTAから通学路に関する要望等はあがっていないことから、田名地区公共交通整備促進協議会でそれらに関して取り組むことが出来ればと考えている。

<田名財産管理委員会>

- ・最近、あまり小中学校との付き合いはない。
- 「相模田名民家資料館」は、養蚕の関係で建てられたという経緯もあり、過去には見学や授業の一環として学校と繋がった場合もあるが、教員の転任により関係が途切れがちである。
- ・「相模田名民家資料館」は、田名地区の広さや交通事情、自前の広報媒体がないといったことから、その認知度の低さについては課題だと感じている。

<田名地区青少年健全育成協議会>

- ・子どもたちもその成長につれ、習い事や部活動等が活発になり、他のことに手が回らなくなっていると感じている。
- ・学校からのアプローチを待つだけではなく、地域から学校に働きかけることがあっても良いのではないか。

<田名小学校PTA>

- ・PTAの活動は、土曜日や日曜日が多いが、保護者の当事者意識が低いこともあ

り、本部役員と一部の固定メンバーでの活動になってしまっている。

また、休日に一般教員は出勤しないので、校長や副校長のみが参加するような状態であるが、地道に活動していくしかないと考えている。

< J A相模原市田名支店運営委員会 >

- ・田名小学校からの依頼で、中庭に畑等の作物の作付けに協力したことがある。
- その後、特に学校側からの報告はないが、何かあればいつでも協力は出来る。

◎委員の皆さんから、多くの良い意見をいただくことが出来た。

この2年間ほど、まちづくりを考える懇談会のテーマとして「高齢者の買い物支援について」ということで検討し、昨年度末に「田名おでかけサポート隊」の発足に至ったが、本格運行には今しばらく時間がかかると思われること、また、本格運行後に様々な課題が出てくると思われることから、役員会では、今年度のまちづくりを考える懇談会のテーマを「学校と地域との関わり方について」に変更した方が良いのではないかなとなった。

(2) 令和8年度田名地区まちづくりを考える懇談会について

事務局より、資料 3 について説明した。

《主な意見・質疑等》

特になし

(3) 令和8年度まちづくり会議の開催日程の変更について

事務局より、資料 4 について説明した。

《主な意見・質疑等》

特になし

《結果》

原案のとおり、令和9年2月の会議日程の変更及び田名地区まちづくりを考える懇談会のテーマの変更について承認された。

(4) 各団体からの地域事業やイベント等の情報交換について

< 田名地区社会福祉協議会 >

- ・9月1日（火）に田名福祉だより「ふれあい ミニ版 No. 2」を発行した。

「田名ふるさとまつり」や以前の会議で紹介した「ちーむこねくと」の様子を記事にしている。

- ・ 10月24日（土）に「第2回田名合唱祭」の開催を予定している。
昨年度は準備期間が短く、出演団体も少なかったが、非常に好評だった。

<田名小学校PTA>

- ・ 11月14日（土）にPTA主催の子ども向けイベント「田名っ子フェスティバル」を開催予定である。

以前は、地区社会福祉協議会等にブース出展していただいたこともあるが、今年度は、体育館のステージを充実させるため地区内のフラダンススクールに出演をお願いした。

今後も地域の皆様のご協力をいただきながら継続していきたい。

《主な意見・質疑等》

特になし

(5) その他

- ・ 事務局より、「令和7年度実施 中央区 地域活性化事業交付金 事業まとめ誌」について説明した。

現在、申請の相談を受けているのは「田名おでかけサポート隊」のみである。

申請にあたっては、中央区長への事前説明やまちづくり会議での意見聴取が必要となるため、早めにまちづくりセンターにご相談いただきたい。

- ・ 次回会議は、令和8年11月17日（火）19時からとする。

5 閉会（木下副会長）

以 上

令和8年度 第3回田名地区まちづくり会議 委員名簿（敬称略）

令和8年9月15日

	団体名	団体役職	氏名	備考	出欠
1	田名地区自治会連合会	会長	代田 修		○
2		副会長	大谷 伊和夫		○
3		副会長	山田 二郎		○
4	田名公民館	館長	木下 英雄		○
5	田名地区社会福祉協議会	会長	小川 剛司		○
6		福祉ねっとわーく推進部会長	山本 倫也		○
7	田名地区民生委員児童委員協議会	会長	篠崎 弘		○
8		民生委員児童委員	内田 玉美		○
9	田名財産管理委員会	副会長	江成 政興		○
10	田名地区公共交通整備促進協議会	事務局長	松上 秀一		○
11	田名地区防犯協会	会長	大谷 靖臣		
12	田名地区青少年健全育成協議会	会長	田所 恒男		○
13	田名小学校PTA	会長	小林 正憲		○
14	田名地区老人クラブ連合会	会長	小島 昭二		
15	J A相模原市田名支店運営委員会	市農協理事	永田 恵一		○
16	田名地区ボランティアグループ			欠員	
17	田名地域包括支援センター	センター長	矢口 君代		
18	有識者				

出席（○）

13

欠席（欠員を含む）（ ）

4

合計

17